



糸澤 幸子 (ITOZAWA, Sachiko)

沖縄キリスト教学院大学 人文学部観光文化学科准教授・実務家教員

【プロフィール】

取得学位、大学・機関、取得年	博士号（観光学） Ph. D. in Tourism 和歌山大学大学院 観光学研究科 博士後期課程修了、2022年 修士号（観光学） Master's degree in Tourism 琉球大学大学院 観光科学研究科 修士課程終了、2017年	
専門分野	観光学、観光考古学	
研究分野	クルーズツーリズム、食文化、エコツーリズム、世界遺産、スポーツツーリズム	
研究歴等	沖縄キリスト教学院大学 人文学部 観光文化学科 准教授 2024- 琉球大学 非常勤講師 2017-	
担当科目	クルーズ産業論、ツアーコンダクター論、エコツーリズム、スポーツツーリズム、世界遺産論、フードツーリズム、コンテンツツーリズム、巡礼ツーリズム、ホスピタリティと異文化理解	

【研究活動業績】

研究業績 (主要論文・著書)	<ul style="list-style-type: none"> 「コロナ社会と共に存するクルーズツーリズムの在り方－発展・安全・貢献の視点から－」 (和歌山大学大学院博士論文) 2022年 「コロナ禍におけるクルーズ船のマネジメントシステム構築と安全性に関する比較研究」日本観光研究学会『観光研究』 Vol.33 No.2, pp.5-19. 【査読有り】 2022年 「コロナ禍におけるクルーズ船多角的活用の可能性－シンガポール港の宿泊療養活用の事例から－」日本観光学会『日本観光学会誌』 Vol.62, pp.26-33. 【査読有り】 2021年 「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題－東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察－」 和歌山大学観光学会『観光学』 Vol.21, pp.1-13. 【査読有り】 2019年 「クルーズニ極化時代における寄港地選定の要件」日本観光学会 『日本観光学会誌』 Vol.59, pp.28-40. 【査読有り】 2018年 「クルーズニ極化時代における寄港地選定の要件－沖縄が持続可能な寄港地となるために－」(琉球大学大学院修士論文) 2017年 「観光考古学によるクルーズ起源の解明－クルーズツーリズム発祥の原点－」 日本国際観光学会『日本国際観光学会論文集』 Vol.24, pp.121-128. 【査読有り】 2017年 「18世紀ナポリ食文化と沖縄－沖縄初のAVPN認定への軌跡－」
-------------------	---



(その他)	<p>(沖縄大学学位論文) 2015 年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究論文再掲 ツーリズムビジネス専門誌『週刊トラベルジャーナル』 【後編】「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題－東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察－」 第 57 卷 第 13 号 pp.26-32. 株式会社 トーベルジャーナル出版 2020 年 ・和歌山大学観光学会 第 9 回大会 ポスター発表 「日本のクルーズニ極化に資する外国船社の役割 II」 和歌山大学 2020 年 ・研究論文再掲 ツーリズムビジネス専門誌『週刊トラベルジャーナル』 【前編】「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題－東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察－」 第 57 卷 第 9 号 pp.24-29. 株式会社 トーベルジャーナル出版 2020 年 ・和歌山大学観光学会 第 8 回大会 ポスター発表 「日本のクルーズニ極化に資する外国船社の役割」 和歌山大学 2019 年 ・日本国際観光学会 第 20 回全国大会 第三分科会 研究発表 「クルーズニ極化時代における寄港地選定の要件－クルーズ起源の新知見と寄港地沖縄の持続可能性－」 亜細亜大学 2016 年
社会活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 沖縄型産業中核人材育成事業 インバウンド 講師 2023 ・公益財団法人 沖縄県文化振興会 アドバイザー 2023- ・日本イタリア国交樹立150周年 文化交流アドバイザー 2015-2016 ・東京都審査サッカー協会 海外交流アドバイザー 1998-2016
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本観光研究学会 2020- ・日本観光学会 2018- ・和歌山大学観光学会 2018-2022 ・日本国際観光学会 2016-2020

一言	<p>『 観光の学びは未来につながるパスポート 』</p> <p>観光地の、語学・文化・歴史を理解するほど、楽しみが膨らんで豊かな旅に進化します。</p> <p>観光の学びは、旅行者はもちろん、観光関連の仕事に従事する者、そして、旅を仕事としない他の多くの職業に共通する良識として、あなたの一生の財産となり、未来につながります。</p>
----	--